

## 第三者評価結果報告書

### ①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 市民セクターよこはま

### ②施設・事業所情報

名称：マイ・ハート綱島東保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：清水 千絵子	定員（利用人数）： 60名（57名）
所在地：〒223-0052 横浜市港北区綱島東3丁目4-32	
TEL：045-642-3700	
ホームページ： <a href="http://my-heart.co.jp">http://my-heart.co.jp</a>	

### 【施設・事業所の概要】

開設年月日	2013年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）	株式会社マイ・ハート		
職員数	常勤職員： 14名	非常勤職員：	15名
専門職員	保育士 22名	看護師	1名
	管理栄養士 1名	調理師	1名
施設・設備の概要	(居室数) 保育室6室、調理室1室、事務室1室、職員休憩室1室、ホール	(設備等)	シックハウスなどに配慮し、子どもたちの身体に優しい抗菌作用のある床材（リノリウム）の使用や、蜜蝋ワックスなどの自然素材を使用した設備づくりに取り組んでいます。

マイ・ハート綱島東保育園は、東急東横線綱島駅から10分ほど歩いた住宅街の中にあります。近隣には複数の公園や鶴見川河川敷の遊歩道があり、季節の自然に触れることができます。マイ・ハート綱島東保育園は、2013年（平成25年）4月に株式会社マイ・ハートによって開設されました。法人は他に西区に1園、保育園を運営しています。園舎は、鉄筋造2階建てで、1階が保育室、2階が事務室となっています。保育室は吹き抜けとなっていて、2階の事務室から全ての保育室の様子を見通すことができます。砂場がある園庭では、子どもたちが季節の花や野菜をプランターで育てています。定員は60名（0歳児～5歳児）、開園時間は平日（月曜日～金曜日）は7:00～20:00、土曜日は7:30～18:30です。

### ③理念・基本方針

#### 【保育理念】 「つまれる安心感」

つまれる安心感をコンセプトに保護者、子どもとの信頼関係をしっかりと築き、安心してあずけられる充実した保育を目指します。

人間形成の基礎となる大切な時期に、たくさんの経験を通し、一人ひとりに対応した見守る保育を実践します。

#### 【保育方針】

「食育・知育・体育 の三つの育を大切にしたバランスのとれた保育」

##### ○食育

楽しく食べる環境づくりとして見える厨房・ランチルームを整備し、食材に触れる機会や野菜栽培・バケツ稲・芋ほり・物語メニュー・国・ご当地メニューなど多彩なメニューを取り入れています。

##### ○体育

園庭・近隣散歩を活用し十分に身体を使った遊びや外部講師による体操教室で基本的な体力作りから鉄棒やボール遊び縄跳びなどもチャレンジしています。

## ○知育

0歳児から絵本に慣れ親しみ自分で絵本を手に取りすきな絵本を見たり、先生の読み聞かせの時間があります。3歳から各自学習絵本を読み、5歳児は就学に向けて、午睡をなくし学習や読書の時間にするなど知育活動を取り入れています。

### 【保育目標】

毎日楽しく保育園に通えるように子ども主体で遊べる環境や行事を通して興味を広げ保育士と愛着関係を形成しながら安心して保育園生活を送り、色々な友達との関わりの中でコミュニケーションを取り、社会性を身につけていきます。

## ④施設・事業所の特徴的な取組

木のぬくもりのある園舎で、集団生活を楽しく過ごせるような環境設定をしています。服育として、3歳児クラスから制服・体操服を導入し、自ら着脱することで指先の発達や身だしなみを整える力を養います。保育方針である食育・知育・体育活動を意識して乳児期から食材に触れる機会や、自分で絵本を選び読む時間、そして戸外遊びでたくさん身体を動かして体力をつけています。幼児クラスは、外部講師による体操教室・英語教室・造形教室があり、専門的技術に触れることができます。園生活で基本的な生活習慣を毎日の保育の中で行っています。手を洗う・歯が生えてきたら歯を磨く・汗をかいたら身体を拭く等身体を清潔に保つ基本的な生活習慣の大切を指導しています。色々な保育士の関わりの中から愛着関係を形成し、友達とのコミュニケーションや自分より小さい子に対する思いやりの心を身に着けながら社会性を育みます。

## ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年5月25日(契約日)～2023年2月17日(評価結果確定日)
受審回数(前回の受審時期)	2回(前回の受審時期 2017年度)

## ⑥総評

### ◆特長や今後期待される点

#### 【特長】

#### ◆子どもたちは遊びを通して様々な経験をし、園生活を生き生きと過ごしています

園は、子どもが主体的に遊べるような保育環境を整え、遊びを通して様々な学びを得られるようにしています。指導計画には自由遊びと一斉活動、製作活動や音楽活動、体を動かす活動などがバランスよく配置され、様々なことを経験できるようになっています。自由遊びの時間には、子どもたちは保育士の見守りのもと、友だちと一緒にごっこ遊びをしたり、ブロックで大きな作品作りに挑戦したり、一人でゆったりと絵本を読んだりしています。保育士は、子どもと目線を合わせて年齢や発達に応じた分かりやすい言葉でたくさん話しかけ、子どもが自分の気持ちを言葉で表現できるように働きかけています。活動の合間には絵本の読み聞かせや手遊び歌、言葉遊びなどを多く取り入れ、子どもが言葉への興味を高められるようにしています。このような取り組みの結果、乳児でもたくさん話をすることができ、複数候補の中から行事の出し物を選ぶなどから始め、5歳児はサークルタイムで話し合ってお別れ遠足の行先を決めたり、生活のルールを決めたりしています。体力づくりにも力を入れ、晴れていれば毎日、園庭や散歩に出かけ、たくさん身体を動かしています。

調理している様子を見ることができるランチルームがあり、2歳児以上は皆でテーブルを囲んで、食事しています。七夕やひな祭りなどの季節の行事食のほか、世界の料理や物語メニューなどを献立に取り入れ、子どもが様々な食の経験をし、食への興味を広げられるようにしています。野菜の栽培や食材に触れる、味噌作り、クッキングなどの食育活動を実施していて、5歳児は、バケツで稲を栽培し、稲刈りや脱穀などを行っています。

このように、園の保育方針「食育・知育・体育」の下、様々な体験の機会を提供し、子ども一人ひとりの自主性や社会性を育む保育を実践しています。

**◆職員間の活発なコミュニケーションを通じて、保育理念・方針の実践に向けた意識の共有化に努めています**

園では、職員ミーティング等の機会を通じて、理念・方針に基づく保育実践のあり方を話し合い、積極的に意見交換して、意識の共有化に努めています。園内研修では、言葉掛けなど具体的な事例をあげて確認し、チェックリストを用いて自己点検しています。また、クラス会議やパートナー会議など、話し合いの機会を多く持ってコミュニケーションを取り、職員が連携し、皆が同じ方向を向いて保育ができるようにしています。毎日、昼礼を実施し、子どもの様子を密に情報共有しています。園舎は吹き抜けとなっていて、保育室での様子が事務室に伝わるので、密に情報共有することで、子どもの状況に応じて誰でもが補助に入れる体制ができています。職員同士のコミュニケーションが活発に行われ、風通しよく働きやすい職場環境が整備されていることが、職員の定着率の良さからも伺えます。

**【今後に期待される点】**

**◆中長期計画および単年度の事業計画を作成し、定期的に関係・見直しをしていくことが期待されます**

園の中長期的なビジョンとして、良質な人材の確保・育成、保育の質の向上と環境整備、地域とのさらなる交流などを重点課題とし、具体的な取り組みも実施していますが、それを文書化し、明確な中長期計画と収支計画を策定することはしていません。また、年度末に当該年度の事業の実施状況と次年度の課題等を明確化して事業報告書を作成して職員会議で全職員に周知しているものの、単年度の事業計画は策定されていません。中長期的なビジョンに基づく重点課題とその取り組みを中長期計画にまとめ、それを基に職員間で話し合い年度事業計画を策定していくことが期待されます。また、定期的に計画の実施状況を評価・見直しをする仕組みを整えていくことも望まれます。

**⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント**

第三者評価の受審は、日頃の園運営を振り返る機会となりました。

今回の結果で、保護者の皆様から高い満足を得られた項目は、【日頃の保育の中での遊び（クラスの活動・遊びについて）】と【保育園生活を楽しんでいる】の2点でした。この点につきましては、園として日頃から意識してきた事でしたので、大変嬉しく思いました。

今後もこの結果が継続できるように、園の保育方針である食育・体育・知育を取り入れた保育の充実、安全で安心できる保育環境の設定と管理、そして、子どもたちが毎日楽しく過ごせる保育を全職員と目指してまいります。さらに、現在の園運営を中長期計画に明示し、職員と共有したうえで、地域とのつながりの中で何ができるかを考え、取り組んでまいります。

今回の受審で、自園の強みや課題が明確になりました。これからもよりよい保育園運営を目指して良好な評価は保育の土台として継続し、課題については全職員で共有し、改善してまいります。

マイ・ハート綱島東保育園  
園長 清水千絵子

**⑧第三者評価結果**

別紙2のとおり